



ENDURANCE

ENIGMA ENDURANCE Ver.

取扱説明書

EF304-K26-A01

このたびは本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただきいつも手元に置いて正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようにお願い申し上げます。

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元の置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

ご使用の前に必ずお読み下さい。

- 本製品はレース用部品ですので一般公道での走行は絶対に行わないで下さい。
- 本書は、取り付けにおける注意事項等を述べたものです。
本製品を取り付ける場合は、図を参考に作業をして下さい。
- 本製品には回転リミッターを解除及び変更する機能がありますが、リミッターを解除した際のエンジンの耐久性を保障をするものではありません。
- 各部品の個体差や外的要因（気象条件や乗車する人の体格など）で当社の意図するセッティングが出ない可能性もあります。全ての車両において必ずしも完全なセッティングが出せる事を保障するものではありません。
- ボアアップKITおよび4VヘッドKIT装着時のガソリンはハイオクガソリンです。
- 本製品は防水・防滴構造ではありません。雨の日や洗車時には本体に水がかからないようにご注意下さい。
- 大変危険ですので、分解、改造などは絶対にしないで下さい。
- 社外品の電装部品（H.I.D.、点火装置など）は、ノイズによる誤作動や故障の原因になりますので使用しないで下さい。
- オフロード走行やジャンプなどの本製品に強い衝撃が加わることは行わないで下さい。
- 本製品とPC及びスマートフォンを接続する際には、専用ソフトが必要になります。
<PC>当社ホームページよりダウンロードしてお使い下さい。
<スマートフォン>専用アプリを GooglePlay または、AppStore からインストールして下さい。

取り付けの際には、他のパーツとの干渉等を充分確認の上作業を行って下さい。

- ※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。
- ※本製品はレース用部品ですので、一切の保証は受け出来ませんので予めご了承下さい。
交換・工賃を含む一切の費用も保証は受け出来ませんので予めご了承下さい。
- ※当社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用下さい。
- ※当社製品以外の保証は一切受けできませんので予めご了承下さい。

- 適応機種 GROM (JC61)、MSX125 当社製4VヘッドKIT組込済車両に対応
※上記以外の機種には絶対に使用しないで下さい。



：怠ると怪我・事故につながる要注意事項を示してあります。



：怠ると部品の損傷などにつながる要注意事項を示してあります。



ENDURANCE

ENIGMA ENDURANCE Ver.

EF304-K26-A01

安全上の注意事項

ご使用になる前に必ずお読み下さい。

取扱説明書は製品を破棄されるまでお手元に保管して下さい。

!**警告**

1. 国家検定整備士資格が無い方は作業を行わないこと。

技術・知識不足等によるトラブルでの部品破損が原因で、転倒により怪我や死亡事故につながる恐れがあります。

2. 指定車両以外へのパーツ装着の禁止。

製品機能を損なう取付不良により部品破損が原因で、転倒により怪我や死亡事故につながる恐れがあります。

3. 製品の分解・加工・改造の禁止。

製品の機能が損なわれ、故障等により部品破損が原因で、転倒により怪我や死亡事故につながる恐れがあります。

4. エンジンオイルはHONDA純正オイルを使用すること。

指定以外のエンジンオイルを使用しますと、エンジンを破損させる場合があります。

5. 組立時に指示指定以外の加工・改造は行わないこと。

破損の原因となり、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。

6. 指定製品との組み合わせ以外での組立は行わないこと。

破損の原因となり、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。

7. 各取付ボルト及びナットは、必ず走行前に締め付けの確認をして下さい。

ボルト及びナットの破損や緩みの原因となり、部品の脱落等によって怪我や死亡事故につながる恐れがあります。

8. 製品梱包のビニール袋は、子供や幼児の手の届かない所に片付けるか、廃棄処分すること。

子供や幼児がかぶったり、吸い込んだりすると、窒息する恐れがあります。

8. エンジン始動の際は、排気の良い所で行うこと。

排気ガスにより一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

9. エンジンが完全に冷えてから作業をすること。

エンジン回転中や停止後はしばらくの間エンジン及びマフラーは高温になっています。

・近くにガソリンなどの危険物や可燃物を絶対に置かないこと。

火災の原因になります。

・絶対に人や動物等が触れない場所に止めること。

怪我や死亡事故につながる恐れがあります。

!**注意**

1. 作業の際は、必ず水平な場所で車体を安定させる事。作業中に車体は倒れて怪我をする恐れがあります。

2. メンテナンスを頻繁に行うこと。トラブルを未然に防ぐため、定期点検を行って下さい。

3. オイルの量をこまめにチェックをすること。トラブルを未然に防ぐため、定期点検を行って下さい。

!**注意**

慣らし運転中は、急発進・急加速などの重負荷の掛かる走行は行わないで下さい。

■慣らし運転終了後、エンジンオイルの交換と、異音等が無いことを確認します。

異音がでている場合は、再度エンジンを点検します。

●必要な工具について

■カウルを外すときに使用する一般工具

■電工ペンチ（配線加工する際に必要）

また、ハンダごてなどを必要に応じて用意して下さい。

●取り付けの前に

■車体を水平で安全な場所でセンタースタンドを立てた状態で車両を安定させます。

■車体からカウル類を取り外して、ECUが取外せる状態にします。（各車両のサービスマニュアルを参考。）

■メインスイッチをOFFにして、バッテリーのマイナス端子を外してから取り付け作業に入ります。

○割込み接続について

ノーマルの配線をカットせずに分岐するように接続します。

割込み配線接続にはエレクトロタップを絶対に使用しないで下さい。エレクトロタップは接続トラブルが多く、本製品の動作に問題が起こります。

また、接続部をハンダ付けを行うことで信頼性が向上するので、ハンダ付けでの接続を推奨します。

○ピットインリミッタースイッチの設置について

本製品から出ている《白》線はピットインリミッタースイッチ用の配線です。ピットインリミッターは外部スイッチONの時だけ速度を制御するために、エンジン回転を一定回転に制御します。この機能を使用したい方は以下の作業を行って下さい。

市販されているスイッチでお好みのものを購入して、自身が使いやすい位置に設置して下さい。

→ハンドルなどに取付ける場合には、運転操作の妨げにならない場所に設置して下さい。

スイッチは『ON』で通電し、『OFF』で遮断する一般的な仕組みのものです。押しているときだけONになるようなスイッチには適しませんのでご注意下さい。

設置が終わったら本製品の《白》線をスイッチに接続します。通常、スイッチには2つの端子がありますので、片方に本製品の《白》線を接続して、もう片方は確実に『ボディースイッチ』出来る場所に接続します。

※もっとも確実なボディースイッチはバッテリーのマイナス端子に接続することです。間違ってプラス端子に接続してしまうと本製品の回路が焼け落ちてしまい使用不可能になりますので、絶対に行わないで下さい。

以上でピットインリミッタースイッチの設置は終了です。

操作方法にかんしては、別項の『リミッターカット / レブリミッターの設定』に詳しく記載しておりますので、そちらをご覧になって下さい。

○Androidスマートフォン対応機種について

本製品用アプリのAndroidでの動作はAndroidVersion2.3.6以上5.0.2以下の端末で接続確認をしておりますが、一部の機種ではペアリングが出来ない、接続出来ない機種があります。(下記の非対応端末をご覧下さい。)

・現在確認出来ている非対応端末

<NTTdocomo>

ARROWS X F-02E, ARROWS Kiss F-03D, ARROWS μ F07D, ARROWS X F-10D, ARROWS Me F-11D, MEDIAS N-04C P-01D, Raku-Raku SMART PHONE F-12D

<au>

ARROWS Z ISW11F, ARROWS ES IS-12F, ARROWS Z ISW13F

・接続確認済みの端末

RAZAR IS12M Version2.3.6, Xperia SX SO-02D Version4.1.2, Xperia Tablet Z SG312JP Version4.2.2, GALAXY S4 SC-04E Version4.2.2, Nexus(2013) Version5.0.2

※非対応端末については、本製品の問題ではなく機種側の問題ですので改善出来ません。

※今後、新しく発売される機種に関しても接続出来ない場合があります。確認が取れ次第、HP上などでご案内致します。

本製品用アプリはGooglePlayストアからダウンロードして下さい。ご購入した車種用のアプリをダウンロードして下さい。

《対応プロファイルなどについて》

- ・Android版はBluetooth2.1+EDRを使用します。
- ・Android版はSPPプロファイル専用です。
- ・Andriod端末に接続するには、お使いの端末がBluetooth2.1以上をサポートし、SPPプロファイルに対応していることが必須になります。
- ・SPPプロファイルに非対応の機種にはご利用出来ません。
- ・お使いの端末がBluetoothを内蔵しているか、またSPPプロファイルに対応しているかどうかは端末をご購入したお店で確認して頂くか、端末の取扱説明書または端末メーカーのホームページでご確認下さい。
- ・SPPプロファイルに対応のスマートフォンでも互換性の問題で、一部機種で非対応の場合があります。特に富士通製の古い端末の場合にはご注意下さい。



Bluetoothを使用する周辺機器（事務用品 / Bluetoothキーボード / スマホ用ゲームコントローラーなど）を販売している会社（メーカー）のホームページなどで非対応の端末が記されています。ほとんどの場合、本製品も非対応になります。

取り付けについて

以下に記載されている項目は、本製品取り付けにおける注意事項等を述べたものです。

図を参考に組み込んで下さい。本製品に含まれていない部品は、再度使用します。

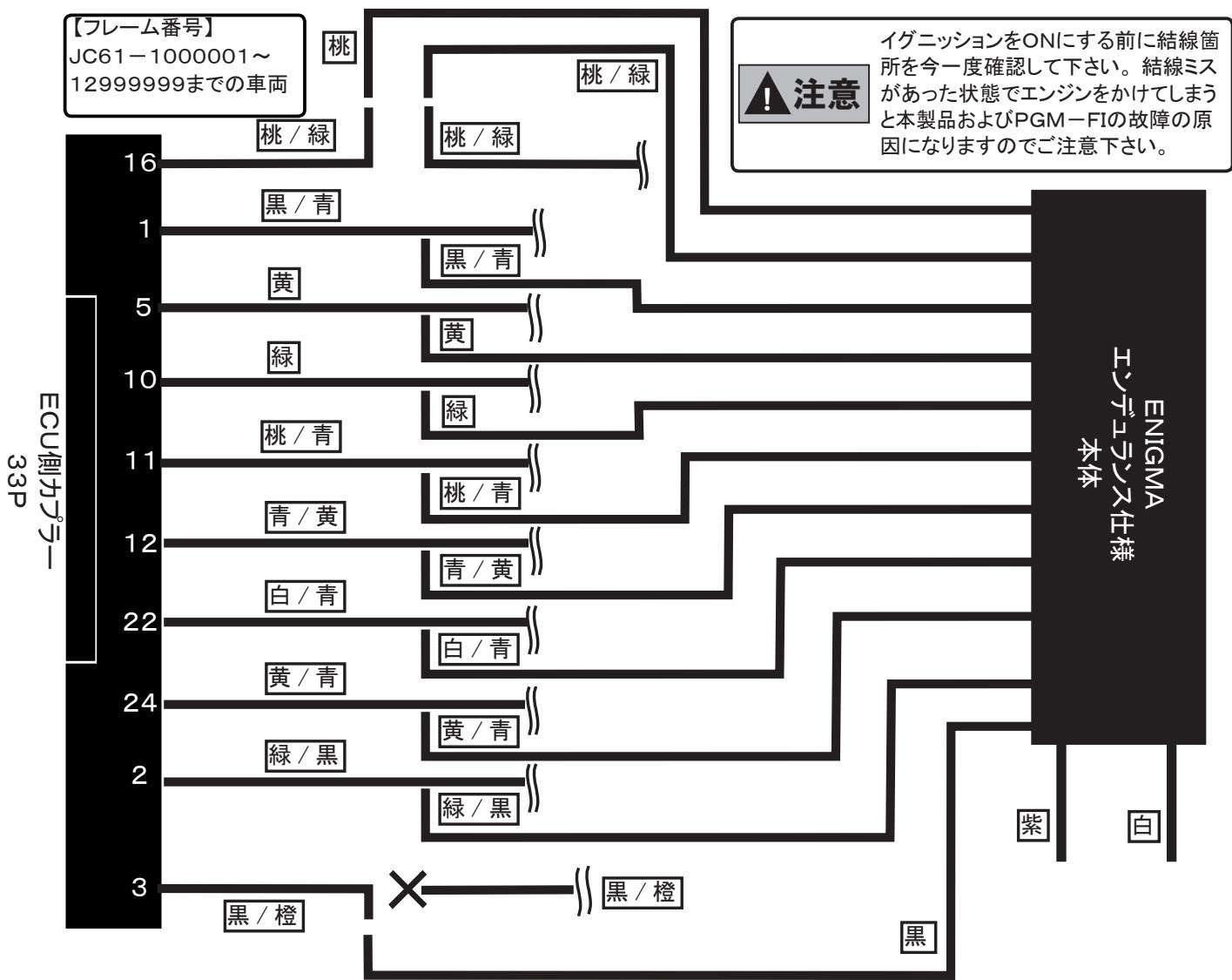
再使用するパーツにキズ、ヘタリ、磨耗の劣化が著しい場合は新品と交換して下さい。



年式によって取り付ける配線が違います。ご自身の車両のフレーム番号をご確認して頂き、適切な説明文を参照して下さい。

●取り付け（※フレーム番号：JC61-1300001～の車両は別紙を参照のこと）

1. ECUに付いている33Pカプラを取り外して、本製品の配線を下記を参考にして割込み接続します。
※接続にはエレクトロタップを絶対に使用しないで下さい。
2. 33Pカプラーの《黒／青(1)》線に本製品の《黒／青》線を割込み接続します。
3. 33Pカプラーの《緑／黒(2)》線に本製品の《緑／黒》線を割込み接続します。
4. 33Pカプラーの《黒／橙(3)》線をカットして、ECUカプラ側《黒／橙》線には本製品の《黒》線を接続します。
反対側には、他の配線とショートしないように配線テープで絶縁処理をして下さい。
5. 33Pカプラーの《黄(5)》線に本製品の《黄》線を割込み接続します。
6. 33Pカプラーの《緑(10)》線に本製品の《緑》線を割込み接続します。
7. 33Pカプラーの《桃／青(11)》線に本製品の《桃／青》線を割込み接続します。
8. 33Pカプラーの《青／黄(12)》線に本製品の《青／黄》線を割込み接続します。
9. 33Pカプラーの《桃／緑(16)》線をカットして、ECUカプラ側には本製品の《桃》線を接続し、反対側のECU側ではない方の線には《桃／緑》線を接続します。
10. 33Pカプラーの《白／青(22)》線に本製品の《白／青》線を割込み接続します。
11. 33Pカプラーの《黄／青(24)》線に本製品の《黄／青》線を割込み接続します。



※本体から出ている《紫》線はサービス線です。クランク1回転に1回、5Vを出力します。社外品のデジタルタコメーターなどに対応しており、この線に接続すれば正確な回転数表示がされます。ご使用にならない場合には配線テープなどでテーピングしてショートしないようにして下さい。

※本体から出ている《白》線はピットインリミッター用の配線です。ご使用にならない場合には配線テープなどでテーピングしてショートしないようにして下さい。

・現在確認出来ているアダプタ（Windows XP）

Planex 製 BT-MicroEDR1X

Planex 製 BT-MicroEDR2X

PCI 製 BT-MicroEDR1X,

ELECOM LOGITEC 製 LBT-UAN04C2

BUFFLO 製 BSBT4D09BK

SANWA SUPPLY 製 MM-BTUD11

SANWA SUPPLY 製 MM-BTUD40

GREEN HOUSE 製 GH-BHDA42

PRINCETON 製 PTM-UBT7

・接続出来ない事が確認されたアダプタ

RELECOM LOGITEC 製 LBT-UAN03C2BK8

○Windowsでのご使用について

本製品はWindows XP、VISTA、7、8で動作可能です。（home、pro、ultimateのバージョンで動作可能。

RT版は動作不可）

Windowsが快適に動く環境であれば、メモリやハードディスクに制限はありません。

※但し、VISTAはSP2でしか動作しません。

→Windows VISTAはSP2（ServicePack2）からBluetooth部分の仕様が大きく変わっております。

本製品はSP2以前の無印、SP1のVISTAには対応しておりません。VISTAにてご使用の場合には、SP2にMicrosoftのホームページから無料アップデートしてからご使用下さい。

PC用ソフトをダウンロードの際に、お客様のパソコンにインストールしてあるウイルス検出ソフトが誤検知してダウンロードが出来ない場合があります。当社のPC用ソフトは各社のウイルス検出エンジンを使用してウイルスチェックをしてアップロードしているため、ウイルスには感染しておりません。もし表示される場合には、お客様のウイルス検出ソフトを一時的に解除して頂くか、ファイルだけチェックしない設定に変更してダウンロードして下さい。

Windowsプログラムも定期的にメンテナンスを行っております。もし動作に疑問があった場合には、最新版にアップデート後に動作をご確認の上、お問い合わせ頂くようお願いします。

○Bluetoothのペアリング制限について

Bluetooth USBアダプタの仕様により、トータルでペアリング出来る相手（Android端末やPC）の数に制限があります。ペアリング可能数を超えるとBluetooth通信が出来なくなります。この時、ペアリングは出来たように見える場合もありますが通信が出来ません。

出荷時では残り8~9台とペアリングが可能ですが、オークションなどで中古品を手に入れた場合にはペアリングや通信が出来ない可能性がありますのでご注意下さい。このような形でBluetooth通信が出来ない場合には、当社にて有償でリフレッシュ作業が必要となりますのでお問い合わせ下さい。

またiOS端末との接続の場合には制限はありません。

○取付けに関して

本製品は簡易防水仕様です。車両に取付けの際には配線側を下にしてお取付け下さい。また、裏蓋のネジを外すと防水機能が低下します。また、裏蓋をお客様で開けたものは当社の修理対象外となります。またiOS端末との接続の場合には制限はありません。

※取付け時のトラブル事例※

・エンジンが掛からない。

→配線接続のミスの可能性があります。再度確認して下さい。間違った配接続によって本製品や車両ECUが故障してしまうと正しい接続に直してもエンジンはかかりません。

・途中でエンジンがとまった、またはからなくなってしまった。

→接続部が外れてしまっている、または水が侵入してショートしている可能性があります。

・エンジンの調子が明らかに悪い。

→強力なノイズが発生するような部品（HID、イグニッションコイルなど）を取付けいませんか？
車両ハーネスを加工していませんか？

※上記の事例に当てはまらないトラブルが起こってしまった場合には、
本製品自体に問題がある可能性もありますのでお手数ですが当社までお問合せ下さい。

本製品はレース専用部品の為、一切の保証はお受けできませんので予めご了承下さい。

有限会社エンデュランス

〒 350-0822 埼玉県川越市山田 1726 TEL049-222-7770 FAX049-226-1625
<http://www.endurance.co.jp/>

2015.11.02

○Androidスマートフォンでの使用について

<接続出来ない場合>

接続するためには、必ず最初にペアリングが必要です。設定>Bluetoothからペアリングを行って下さい。

バイクのスロットル全開にした状態でイグニッションキーをONにして、FI警告ランプの点滅を確認して下さい。
(ピッと1回短く点滅し、それを繰り返します。)もし、点滅しない場合には、配線の接続間違の可能性がありますので一度、配線接続をご確認下さい。

- ・ペアリング時、及び接続の際には本体に接着するくらいまで接近すると接続出来やすくなります。
- ・Wifiをoffにすると接続出来ることがあります。
- ・パスワードの文字列が入力出来なくてペアリング出来ないときは、スマートフォンを初期化すると接続出来ることがあります。
- ・アプリを完全に終了させて、再起動すると接続出来ことがあります。

○Apple社製スマートフォン対応機種について

Apple社製スマートフォン・タブレットは本製品対応モデルのみ接続出来ます。

接続にBluetooth LEを使用するため、Bluetooth LEを持っていない下記の端末では使用出来ません。

I phone (国内未発売)、i phone 3G、i phone 3GS、i phone 4、i pad、i pad2

iOSでの動作はiOS Version6.1.3以上8.4以下の端末で接続確認を行っております。

当社アプリはAPP STOREよりダウンロードして下さい。ご購入した車種用のアプリをダウンロードして下さい。

○Apple社製スマートフォンでのご使用について

iOS端末では、Bluetoothのペアリング作業は必要ありません。設定>Bluetoothの画面でBluetoothをONにして下さい。(Androidとは異なっております。)

本製品が通信状態でもデバイスの部分にはEnigmaは表示されません。ずっと検索中になります。

ここでEnigmaが見つからなくても問題ありません。そのまま、ホームボタンを押してホーム画面に戻って下さい。

バイクのスロットル全開にした状態でイグニッションキーをONにして、FI警告ランプの点滅を確認して下さい。
(ピッと1回短く点滅し、それを繰り返します。)もし、点滅しない場合には、配線の接続間違の可能性がありますので一度、配線接続をご確認下さい。

iOS用アプリをAPP STOREよりダウンロードしてアプリを起動して画面右上にあるオプションメニューボタンをタッチして現れる『Enigmaに接続』をタッチすると、現在電波を出しているEnigmaが検索されて、画面に表示されます。

- ・アプリで見つかったEnigmaをタッチしても接続エラーとなる場合には、一度iOS端末の電源を切って、再起動させると接続出来る場合があります
- ・iOS端末を本製品に接近させると接続出来る場合があります。
- ・Apple側の問題により、OSのバージョンによっては接続出来ない場合がありますので、特にOSのバージョンUP時は注意して下さい。

OPC用Bluetooth USBアダプタのご使用について

※アダプタに付属しているCDを絶対にインストールしないで下さい。CD内に入っているドライバーをインストールするとペアリングが出来なかったり、ペアリングが出来てもCOMポートが表示されず本製品に接続出来ません。必ず、Windows標準ドライバを使用して下さい。

bluetooth USBアダプタは多くのメーカーから発売されており、その規格やドライバも多種に及びます。このため、全てのメーカーのアダプタに対応することは出来ません。基本的にWindowsが持つBluetooth通信のためのドライバを使うことを前提に開発されております。(CSR社製ドライバはご使用出来ません。)

通常は市販のアダプタをパソコンに差し込んだ時に自動的にアダプタを認識し、Windowsが持つ機能が働き、自動的にドライバがインストールされます。

→自動的にドライバがインストールされないアダプタはメーカー独自のドライバを使用しないと動作しないため、本製品とは通信出来ません。

※自動的にドライバがインストールされるアダプタでも付属のソフトウェアはインストールしないで下さい。

また、自動的にドライバがインストールされるアダプタでも全てのアダプタを当社が確認した訳ではありません。下記のモデルは一般的に量産されているメーカーのもので、当社が動作確認したものです。下記以外のアダプタに関しては上記の条件を勘案の上、自己責任でお使い下さい。また、パソコンの設定状況によっては、確認出来ているアダプタでも接続出来ない場合があります。お客様の設定に付随する不具合に関しては当社は一切対応出来ません。

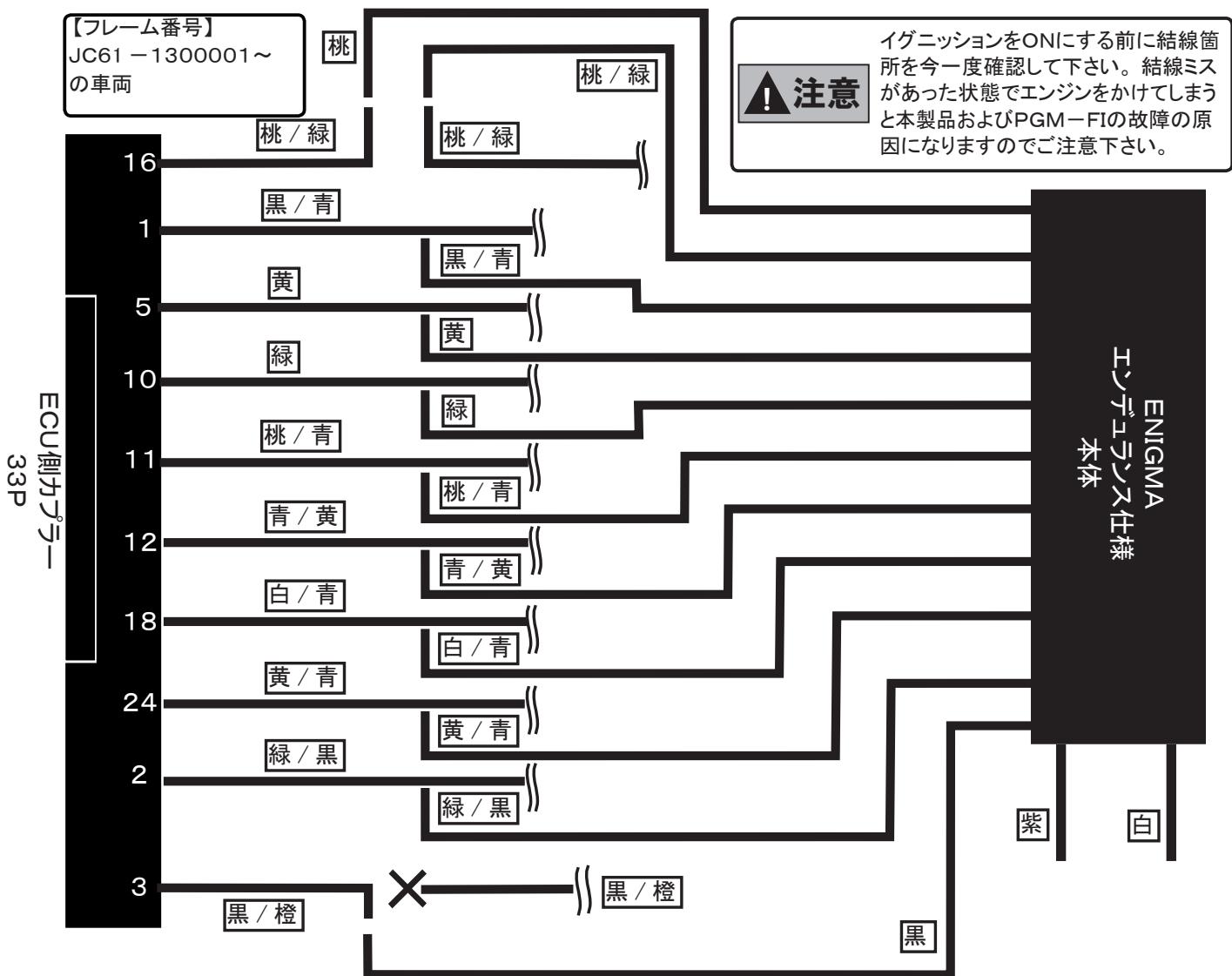
取り付けについて（補足）



年式によって取り付ける配線が違います。ご自身の車両のフレーム番号をご確認して頂き、適切な説明文を参照して下さい。

●取り付け（※フレーム番号：JC61 – 1300001～の車両）

1. ECUに付いている33Pカプラを取り外して、本製品の配線を下記を参考にして割込み接続します。
※接続にはエレクトロタップを絶対に使用しないで下さい。
2. 33Pカプラーの《黒／青(1)》線に本製品の《黒／青》線を割込み接続します。
3. 33Pカプラーの《緑／黒(2)》線に本製品の《緑／黒》線を割込み接続します。
4. 33Pカプラーの《黒／橙(3)》線をカットして、ECUカプラ側《黒／橙》線には本製品の《黒》線を接続します。
反対側には、他の配線とショートしないように配線テープで絶縁処理をして下さい。
5. 33Pカプラーの《黄(5)》線に本製品の《黄》線を割込み接続します。
6. 33Pカプラーの《緑(10)》線に本製品の《緑》線を割込み接続します。
7. 33Pカプラーの《桃／青(11)》線に本製品の《桃／青》線を割込み接続します。
8. 33Pカプラーの《青／黄(12)》線に本製品の《青／黄》線を割込み接続します。
9. 33Pカプラーの《桃／緑(16)》線をカットして、ECUカプラ側には本製品の《桃》線を接続し、反対側のECU側ではない方の線には《桃／緑》線を接続します。
10. 33Pカプラーの《白／青(18)》線に本製品の《白／青》線を割込み接続します。
11. 33Pカプラーの《黄／青(24)》線に本製品の《黄／青》線を割込み接続します。



【図①】

※本体から出ている《紫》線はサービス線です。クランク1回転に1回、5Vを出力します。社外品のデジタルタコメーターなどに対応しております。この線に接続すれば正確な回転数表示がされます。ご使用にならない場合には配線テープなどでテーピングしてショートしないようにして下さい。
※本体から出ている《白》線はピットインリミッター用の配線です。ご使用にならない場合には配線テープなどでテーピングしてショートしないようにして下さい。